ファクシミリ送付票	
送付年月日	平成30年 月 日 〔締切:10月19日(金)〕
あて先	<ul><li>千葉県立八千代西高等学校内</li><li>千葉県高等学校教育研究会数学部会事務局</li><li>岩井 剛 行</li><li>FAX 047-450-9153</li></ul>
件 名	平成30年度 千葉県高等学校教育研究会数学部会 秋季研究大会 参加申し込み
枚数	送付票を含めて 1 枚
取り扱い	後日送付( 無 · 有 )
送付者	学校番号 ( ) 学校名 ( ) ( )
数学の教員数(管理職を含み、非常勤講師を除く) ( )名	
平成30年度千葉県高等学校教育研究会数学部会秋季研究大会に 1 参加します 2 欠席します (該当する番号を〇で囲んでください。) 【参加する場合】	
弁当希	有・無(弁当希望個数個)※ 弁当代は700円(お茶付き)です。
【欠席する場合】	
数学部会では編集委員、研究委員、部会誌の原稿、研究大会の発表者を 募集しています。希望される方は、氏名を記入してください。 編集委員 ( 研究委員( ) 部会誌の原稿( ) 発表者 ( )	

## 平成30年度千葉県高等学校教育研究会数学部会 秋季研究大会 講演紹介

演 題 「センター試験から大学入学共通テストへ ―そのねらいと課題―」

講師 独立行政法人大学入試センター 試験・研究副統括官,研究開発部長 教授 山地 弘起 先生

## 講師プロフィール

1989年3月 東京大学大学院教育学研究科

博士課程単位取得退学

1989年4月 東京大学教育学部助手

1992年4月 放送教育開発センター

研究開発部助教授

2009年10月 長崎大学大学教育機能開発

センター准教授, 教授を経て

2016年4月 大学入試センター教授,

試験 • 研究副統括官

2018年4月 研究開発部長を兼務。

PhD (身体心理学)

研究分野は教育心理学,身体心理学。とくに主体的学びに向けた教育開発とその評価研



究が中心。主な著書に「かかわりを拓くアクティブ・ラーニング (2016・ナカニシャ出版)」「学生の納得感を高める大学授業 (2012・ナカニシャ出版)」などがある。

## 講演の概要 (山地先生の言葉より)

センター試験も残すところあと 2 回となった。現在急ピッチで 2021 年度からの新テスト (大学入学共通テスト) の準備が進められているが、まだまだ不透明の部分が多いため、高校・大学双方で不安を抱えたままの状況と思われる。本講演では、大学入試センターの概要と役割を紹介したうえで、マークシート式問題の見直し、記述式の導入 (国・数)、英語 4 技能の外部試験活用、の 3 点に代表される新テストのねらいと課題を整理してお伝えする。昨年 11 月に実施された試行調査 (プレテスト) の結果等も踏まえて、今後に向けて少しでも見通しがよくなることを目指したい。